日本キャリア教育学会　研究推進委員会企画

2026年度

第1回キャリ教・カフェ

進路選択のひとつとしての「地域みらい留学」
- 越境と共創が導く高校生の実践的な学び-

尾田 洋平 様

（一般財団法人地域･教育魅力化プラットフォーム 共同代表）

1986年島根県生まれ。大阪大学大学院工学研究科修了後、株式会社リクルートに入社。自動車・旅行領域で営業およびマネジメントに従事。2018年より地域・教育魅力化プラットフォームに参画し、地域みらい留学事業の責任者として立ち上げを推進。全国200校以上が参画する規模へと拡大。累計5,000人以上の地域みらい留学生を輩出し、事業推進および経営全般に携わる。

片岡 巧 様

（広島県立教育センター 指導主事 兼 個別最適な学び担当 指導主事）

1981年岡山県生まれ。広島大学大学院文学研究科修了。2007年より高校教員として勤務し、複数校で歴史教育に従事。広島県立加計高等学校では生徒募集や進路指導を担い、探究学習や進路指導改革、地域みらい留学の推進により志願者増を実現。2023年より広島県立教育センター指導主事。現在は社会科教育やカリキュラム・マネジメント等の研修・支援を担当。

2026年8月20日(木) 19:30～21:00 オンライン

□ファシリテーター

本庄 麻美子　（和歌山大学経済学部）

昨年度の日本キャリア教育学会全国大会でも注目された「越境」と「共創」。「地域みらい留学」は、都道府県の枠を越えて地域の公立高校に進学する、新しい高校進学の選択肢です。従来は、偏差値などを軸に地元の学校の中から選択するのが一般的でしたが、行きたい場所ややりたいことなど、自分らしさを軸に、全国の高校から進学先を選ぶ進路選択として注目されています。

今回のキャリア教育カフェでは「地域みらい留学」に関わるおふたりのゲストを迎え、教育・地域・社会をつなぐ“越境と共創”の実践と可能性を共に考えます。

参加申し込みは，右記QRコードよりお申込みください。

https://forms.gle/hSQhpiNH2dEP4QkX8　締切：2026年8月17日（月）

日本キャリア教育学会 The Japanese Society for the Study of Career Education

□ お問い合わせ：日本キャリア教育学会研究推進委員会　永作 稔
□E-mail　m-nagasaku (at) musashino-u.ac.jp
(at)を@に変更してご使用ください。